

一 鏡眼器 柳 春浪 四〇圓  
 西川 琢 正三圓

一 二回興行に付き法の趣の餘株を歸還せしむる  
 要 求 書

提出し給へば、  
 懸賞券の  
 同前にお來りお問一回の  
 懸賞券

一 懸賞券の  
 同前にお來りお問一回の  
 懸賞券

一 懸賞券の  
 同前にお來りお問一回の  
 懸賞券

一 懸賞券の  
 同前にお來りお問一回の  
 懸賞券

一 懸賞券の  
 同前にお來りお問一回の  
 懸賞券

法人協調會名古屋出張所

柳 春浪 三五圓  
 奥 原 正 已 五〇圓  
 三 浦 明 四〇圓  
 杉 浦 義 明 三七圓  
 水 谷 アヲ子 一六圓  
 野 間 靜 枝 一六圓  
 江 崎 千代子 一六圓  
 安 達 靜 子 一六圓

一 早出手當を左の如く制定されたし

イ 寫眞 一本返し 二十錢  
 ロ 函 二本返し 三十錢  
 ハ 同 三本返し 五十錢

一 試寫手當の制定 當時者に對し 二十錢  
 一 音樂部員増員 一名

尚右の條件を貴股に於て實行出來得ざる場合は一回興行をなすか若しくは適  
 當なる經營者に貸貸經營すること